

知っていましたか、



海岸に流れ着いたゴミ

漂着ゴミとは？

海に流れ込んだプラスチック等のゴミは、海岸に流れ着いたり、海底に堆積しています。これらはなかなか分解されずにたまっていく一方、波や紫外線により劣化して細かい破片に変わっていきます。多くの場合、ゴミの発生する場所と流れ着く場所が異なっていることが問題となっています。また、このようなゴミの回収・処理には大変な手間とお金がかかります。

漂着ゴミによる影響

漂着ゴミにより、以下のような影響があると考えられます。

！ 景観やレジャーへの影響

- ・美しい景観を損なう。
- ・海水浴を楽しむのに邪魔になる。
- ・観光への影響が懸念される。

！ 漁業や海運への影響

- ・漂流しているゴミや海底に堆積したゴミが、漁網に絡んだり、漁獲物に混入する。
- ・漂流しているゴミが船の安全な航行を妨げる。

！ 安全な暮らしへの影響

- ・医療系廃棄物やガラス破片などにより、人に被害が及ぶおそれがある。



海岸に流れ着いた医療系廃棄物



電球。割れているものもある

！ 海洋生物への影響

- ・海洋生物の体に絡まる。
- ・海鳥などが誤って飲み込む。



漁網が体に絡まってしまったウミガメ
写真提供: JEAN/クリーンアップ全国事務局



海鳥のヒナ3羽の死骸から発見されたゴミ
写真提供: JEAN/クリーンアップ全国事務局